

2019年度事業計画・予算書

プロジェクト名【 ①雨の日の松江プロジェクト 】

プロジェクト・リーダー【 藤間敬之 】

1 2019年度 事業実施の方針

松江市・松江観光協会と連携しながら松江サードプレイス研究会が主体となって雨の日の松江の良さをPRできるしあげづくりをしていきたいと考えます。

2 事業の内容

N O	事業名	事業内容	実施予定月日	実施場所	摘要
1	だんだん傘無料貸出し	松江駅前と松江城周辺施設7カ所で、急な雨に誰でも使っていただける「だんだん傘」の無料貸出しをする。	通年	指定7カ所	
2	縁雲を巡る旅	観光案内所でおみくじをひいて、8つの雨粒御伝のお導きで自分にぴったりのパワーストーンをゲットして、ストラップを作り、カラコロ工房のピンクのポストから後日届くというラリーイベント。	通年	指定8カ所	
3	雨粒御伝グッズ製作販売	お守り、チャーム、御伝ちゃん(マスコット)	通年	指定箇所	
4	雨の日の松江イベント	雨の日の松江に関連したイベントを募集して企画を立案し、関係する団体と連携してイベントを計画する。	通年		

3 収入

NO	科 目	内 容	金 額	摘要
1	事業協力費		0	
2	補助金	松江市観光協会	500,000	
3	事業収入	縁雲傘,御伝グッズ販売	50,000	
収入合計			550,000	

4 支出

1	イベント費	縁雲を巡る旅	300,000	
2	印刷費	だんだん傘MAP, 管理表など	50,000	
3	商品仕入れ費	傘、オリジナルグッズ	100,000	
4	委託料	縁雲を巡る旅事業管理費	72,000	
支出合計			522,000	
差引			28,000	

2019年度事業計画・予算書

プロジェクト名【 ②ニューオリンズ・プロジェクト

】 プロジェクト・リーダー【池尻 由香】

1 2019年度 事業実施の方針

「松江ニューオーリンズ・フェスティバル2019」の実施。クレオール料理研究会(勝田さん)と、進めていきたい。

2 事業の内容

N O	事業名	事業内容	実施予定月日	実施場所	摘要
1	ニューオリンズ・フェスティバルin Matsue2019	松江カラコロエリアでマルディグラ様パレード&ライブ&フード	31.10.13	県民云昭 南殿町・ 京店商店 街	
2					
3					
4					

3 収入

NO	科 目	内 容	金 額	摘要
1	補助金		600,000	実行委員会として実施予定。
2	協賛金		150,000	
3				
4				
5				
6				
収入合計			750,000	

4 支出

1	1 謝礼		400,000	ハチャトリアン楽団、FFBB
2	3 旅費交通費		10,000	
3	4 会場費		50,000	
4	5 飲食費		30,000	
5	6 イベント費		120,000	
6	7 印刷製本費		80,000	
7	8 保険料		9,000	
8	9 賃借料		15,000	
9	10 通信運搬費		5,000	
10	12 商品購入費		30,000	
11	18 手数料		1,000	
支出合計			750,000	

2019年度事業計画・予算書

プロジェクト名【④ノヴィー・プロジェクト】

プロジェクト・リーダー【福島律子】

1 2019年度 プロジェクト事業実施の方針

提出/2019年年2月22日

プロジェクトとして4年目を迎えます。プロジェクトの3本柱は、①ノヴィーの活用②チエコとの交流③障がい者との協働を推進する、です。

4月のノヴィー音楽祭、そのあと今年度は、5回のノヴィー・コンサートを計画しています。全ての公演に、松江市の共催をいただきました。窓口は、政策企画課です。また、6月には、念願のチェコ訪問を実施します。ノヴィーJr.の調査、イジー・ヴォトルバ氏との今後の計画、松江城との交流可能な城の視察が目的です。

ノヴィー・フレンドシップ俱楽部の会員増強は、引き続き行います。また、コンサートの継続的な運営を図るために 寄付活動を再開します。

2 事業の内容

N O	事業名	事業内容	実施予定月日	実施場所	摘要
1	ノヴィー・ウィーク音楽祭	ノヴィー再生3周年を記念して、4月12日、13日、14日、16日と演奏会を4日間開催します。会場は、興雲閣とごうぎんカラコロ美術館。松江市との共催事業	4月13日～16日	興雲閣等 2会場	共催/松江市 後援/松江市教育委員会、松江市文化協会、 チェコセンター東京
2	俱楽部パーティ	俱楽部会員のための年1回のパーティ。 ノヴィーの演奏を楽しみながら交流	5月予定	興雲閣	現在の会員数134名
3	第18回ノヴィ・コン	青山恵子(Ms)、三縄みどり(S) 湊はるひ(Pf)	6月9日	興雲閣	2000円
4	チエコ訪問	チェスキークロムロフ、ブルノ、プラハ 8名予定	6月12日～18日	チエコ	
5	第19回ヴィ・コン	中山敬子(Pf)	7月20日	興雲閣	2000円
6	第20回ヴィ・コン	伊藤誠～いのちを歌うIII～	9月23日	プラバ	3000円
7	第21回ヴィ・コン	第3回ヤングヒノヴィー	10月27日	興雲閣	高文連コンクール上位入賞者/無料
8	第22ヴィ・コン	永島義男、高橋望美 コントラバスデュオ	11月17日	興雲閣	2000円

3 収入

NO	科 目	内 容		摘要
1	音楽祭/事業収入	2000円×100人×4日間	800,000	チケット販売
2	会費	ノヴィー・フレンドシップ俱楽部会費	100,000	1000円×100人
3	5事業収入	ノヴィー・コンサート(18回～22回)	1,500,000	2000円×100人×3回 3000円×300人×1回
4	5事業収入	俱楽部パーティ参加費	80,000	2000円×40人
5	寄付金	3000円、5000円、10000円	300,000	
6	助成金	エネルギー、ごうぎん	200,000	エネルギー150,000、ごうぎん50,000
収入合計			2,980,000	

4 支出

1	2イベント費	ノヴィー・ウィーク音楽祭	900,000	謝金、印刷等
2	2イベント費	ノヴィー・コンサート(18回～22回)	1,700,000	謝金、印刷等
3	11食糧費等	俱楽部パーティ経費	80,000	
4	募金経費	チラシ、募金箱等	100,000	
5	本部立替金返却		100,000	
支出合計			2,880,000	
差引額			100,000	

2019年度事業計画・予算書

プロジェクト名【⑤園山俊二(県大)プロジェクト】

プロジェクト・リーダー【山下武

1 2019年度 プロジェクト事業実施の方針

提出/2019年2月22日

松江で生まれ育った漫画家・園山俊二で「松江のまちを元気に！」の活動が、昨年から始まりました。サ研では、島根県立大学1年生が中心となって、園山俊二の生き方・考え方を検証していく活動をはじめました。昨年は、ミーティングを重ねる中で、中尾禎仁副理事長が20分スピーチで参加しました。昨年のミーティングの中から学生諸君が考えたのは、地元演劇「園山俊二物語」の創作でした。今年度は、7人のメンバーでシナリオづくりに取りかかります。そのための資料収集、ヒアリングが事業となります。資金的には、園山俊二の会が申請して承認された定住財団の「地域づくり応援助成事業」の助成金を使うことになります。元高校演劇の指導者・大島宏美先生に協力をお願いしました。サ研会計の出し入れはありません。

2 事業の内容

NO	事業名	事業内容	実施予定月日	実施場所	摘要
1	地元演劇「園山俊二物語」の創作	演劇のシナリオ創り。高校生演劇の見学、関係者からのヒアリング、シナリオ制作	5月1日～12月10日	島根県立大学 東本山	経費に関しては、園山俊二の会の事業費から支援
2	プロジェクト・ミーティング	2か月に1度のスパンで、ミーティングを実施。関係者のヒアリングを中心に東本山で開催。	2か月に1回、計6回程度	島根県立大学 東本山	
3					
4					
5					
6					
7					

3 収入

NO	科 目	内 容	摘要
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
収入合計		0	

4 支出

NO	内 容	摘要
1		
2		
3		
4		
支出合計		0
差引額		0

2019年度事業計画・予算書

プロジェクト名【⑥本部】

事務局長【小畠 靖】

1 2019年度 事業実施の方針

提出/2019年2月22日

本部事業は、プロジェクトの事業が円滑に活動することへの補佐となります。。

今年度も、本部事業は、4つのスタッフチームを構成します。

①プロジェクト支援、②広報、③総務、④会計の4チームです。

特に、広報に力を入れます。昨年度、活動ゼロでした。このことを深く反省し、HPの更新、研究内広報に力を入れます。

2 事業の内容

NO	事業名	事業内容	実施予定月日	実施場所	摘要
1	活動資金に関する調査研究	助成金、委託金、補助金、寄付金、クラウド・ファンディング、事業収入、協賛金の研究	—	—	—
2	ホームページの充実	広報チームで、HPの更新をまめにして、常に新しい情報が提供できるようにする	—	—	—
3	パブリシティの強化	報道機関への事業情報の提供をこまめに行ない、活動の趣旨を理解してもらう。	—	—	—
4	プロジェクト活動支援 経費の創出	プロジェクトが資金ショートするような時に、一時立替を制度化する。	—	—	—
5	定期広報誌の充実	年4回の広報誌を充実させる	—	—	—

3 収入

NO	科 目	内 容	金 額	摘要
1	会費	会員会費(30名)	180,000	
2	会費	賛助会員会費(10名)	30,000	
3	立替金返却		100,000	
4	収入合計		310,000	

4 支出

1	使用料		10,000	
2	通信運搬費		50,000	
3	消耗品費		20,000	
4	委託料	HP管理	30,000	坪内
5	印刷費	広報	40,000	
6	雑費		16,000	
7				
8				
支出合計			166,000	
差引			144,000	